

業界標準化推進基盤の構築に向けて

～日食協業界標準トラック入荷受付・予約システム(N-Torus)について～

令和2年2月7日



一般社団法人 **日本加工食品卸協会**

■ □ ■ アジェンダ ■ □ ■

0. 一般社団法人日本加工食品卸協会 概要

1. はじめに ～業界を取り巻く環境変化/課題

2. 物流問題対応

2-1. 日食協の取り組み

3. 業界標準トラック入荷受付・予約システム

3-1. 『N-Torus』について

3-2. 『N-Torus』機能概要

3-3. 『N-Torus』将来システム像

4. おわりに

0. 一般社団法人日本加工食品卸協会(以下、日食協) 概要

(1) 沿革

- 設立 昭和52年(1977年)
- 母体 全国缶詰問屋協会
- 平成5年 農林水産省主管の社団法人化
- 平成24年4月1日
一般社団法人に名称変更
- 会長 國分 晃 (国分グループ本社(株) 代表取締役社長執行役員 経営統括本部長 兼 COO)

(2) 主な活動内容

加工食品流通全般の近代化・効率化および流通構造変革に伴う加工食品卸売業の構造改善促進に関する調査研究事業と研修・普及啓発事業

- ① 商慣行・取引制度に関する調査研究事業
- ② 公正取引・公正競争に関する調査研究事業
- ③ 情報システムに関する調査研究事業
- ④ ロジスティックに関する調査研究事業
- ⑤ マーチャンダイジングに関する調査研究事業
- ⑥ 環境問題に関する調査研究事業
- ⑦ 新型インフルエンザ等緊急災害時対応に関する調査研究事業
- ⑧ 加工食品卸売統計調査に関する調査研究事業

こうした事業活動結果が、我が国の加工食品流通の安定向上と生活者の利便に益することを目的としている。

0. 一般社団法人日本加工食品卸協会(以下、日食協) 概要

(3) 現在の会員数 ～ 平成31年4月1日現在

会員卸数	100社
事業所会員数	99社
賛助会員数	129社
団体賛助会員数	3団体
合計	331社・団体

- 団体賛助会員(3団体)

(公社)日本缶詰びん詰レトルト食品協会
日本製罐協会
(一社)日本パインアップル缶詰協会

- 賛助会員幹事店企業(13社:50音順)

アサヒ飲料(株)・味の素(株)・カゴメ(株)・キッコーマン(株)・キューピー(株)・サントリーフーズ(株)・日清食品(株)・日清フーズ(株)・日清オイリオグループ(株)・日本水産(株)・ネスレ日本(株)・ハウス食品(株)・(株)桃屋



0. 一般社団法人日本加工食品卸協会(以下、日食協) 概要

(4) これまでの主な活動実績

- 1987年 酒類食品卸店メーカー企業間標準システム(日食協標準EDIフォーマット)制定
- 1988年 新価格体系要望 「定率に加え定額の導入」
価格体系を機能別体系とし物流機能部分を定額とし、
その他機能分を定額にプラスして定率とする
- 2009年 「新型インフルエンザ対策」ガイドライン作成
 - ・ (2009年)新型インフルエンザに対応した「事業継続計画(BCP)策定例」のイメージと解説
 - ・ (2011年)新型インフルエンザ対策行動計画の改訂版
- 2013年 「緊急災害時の食料供給に関するガイドライン」作成
- 2015年 新「低炭素社会実行計画」制定
 - ・ 環境関連対応のガイドラインを作成(食品リサイクル法・省エネ法)
- 2017年 「加工食品卸売業の共同配送推進の手引き」作成
- 2018年 「消費税軽減税率対応 企業間取引の手引き(第1版/第2版)」作成
- 2019年 「《業界標準》トラック入荷受付・予約システム」本稼働開始

1. はじめに ～業界を取り巻く環境変化/課題

近年、加工食品の物流は、流通構造の変化を受けて運用形態が多様化し、また物流分野における労働力不足が長期化するおそれがあることなどから、加工食品物流は厳しい現実直面している。

特に、加工食品物流は、多頻度小量小口配送や厳格な納品時間指定、納品時の附帯作業、長時間待機等でトラックドライバーが加工食品の配送を敬遠し、人手不足に拍車をかける要因にもなっている。

日食協ではこれを喫緊の課題と捉え、【物流問題研究会】の専門部会として【物流効率化専門部会】を設置し、対応の検討を重ねてきた。

本日は、その成果の一部をご紹介させていただき、製造業・卸売業が一体となり、課題解決に向かう一助となれば幸いである。

一般社団法人 日本加工食品卸協会
専務理事 奥山 則康

2. 物流問題対応

2-1. 日食協の取り組み

(1) 《入荷受付記録簿》の作成

入 荷 受 付 記 録 簿												年 月 日	
企業名：													
拠点名：													
NO.	運送会社	運転手名	連絡先 (携帯)	車格	メーカー名	荷下手段	パレット 種類	次配送先 の有無	次配送先 軒数	センター 着時間 ①	受付時間 ②	荷下開始 時間 ③	終了時間 ④
				t		バラ・パレット	JPR・ビール その他	有・無		:	:	:	:
				t		バラ・パレット	JPR・ビール その他	有・無		:	:	:	:
				t		バラ・パレット	JPR・ビール その他	有・無		:	:	:	:
				t		バラ・パレット				:	:	:	:
				t		バラ・パレット				:	:	:	:
				t		バラ・パレット				:	:	:	:
				t		バラ・パレット	JPR・ビール その他	有・無		:	:	:	:
				t		バラ・パレット	JPR・ビール その他	有・無		:	:	:	:
				t		バラ・パレット	JPR・ビール その他	有・無		:	:	:	:
				t		バラ・パレット	JPR・ビール その他	有・無		:	:	:	:
				t		バラ・パレット	JPR・ビール その他	有・無		:	:	:	:
				t		バラ・パレット	JPR・ビール その他	有・無		:	:	:	:
				t		バラ・パレット	JPR・ビール その他	有・無		:	:	:	:
				t		バラ・パレット	JPR・ビール その他	有・無		:	:	:	:
				t		バラ・パレット	JPR・ビール その他	有・無		:	:	:	:
				t		バラ・パレット	JPR・ビール その他	有・無		:	:	:	:
				t		バラ・パレット	JPR・ビール その他	有・無		:	:	:	:
				t		バラ・パレット	JPR・ビール その他	有・無		:	:	:	:
				t		バラ・パレット	JPR・ビール その他	有・無		:	:	:	:

● 待機時間が発生する施設、時間帯、状況等の実態を把握・
分析するための**業界標準の共通書式**を作成
⇒ 一部先進卸によるデジタル化

※) 待機中はアイドリングストップを!!

(日食協標準様式)

2. 物流問題対応

2-1. 日食協の取り組み

(2) 《事前出荷情報(ASN)》の策定

- 検品レス実施により配送時間全体の削減を目指し、**業界標準の共通フォーマット**を策定
⇒ (株)ファイネットもデータ交換サービス開始(2017/3～)



2. 物流問題対応

2-1. 日食協の取り組み

(3) 即席麺メーカーに対するパレット配送の要請



▼ 日清食品(株)

特売用商品の輸送を
**T-12型パレットの
使用**による配送に

(出典) 日清食品グループ ホームページから
<https://www.nissin.com/jp/about/csr/environment/transportation/>

● 荷卸し時間検証

10トン車 約1,400ケースの荷卸し時間が
2時間 ⇒ 20分以内に！

※ 積載効率は、バラ積みに対して、98%

2. 物流問題対応

2-1. 日食協の取り組み

【物流問題研究会】にて、

これらの課題に取り組み、検討を重ねていく中で、...

まずは、《入荷受付記録簿》のデジタル化により、

- 荷降ろしや待機時間などの実態を容易に把握する
- 生産性の改善を図るために必要なデータ管理を実施する

の双方が可能になり、

⇒ **結果として、荷待ち時間改善の実現**に繋げることができる！

ただし、懸念事項として、

- 各卸が独自に開発・導入し始めたら、トラックドライバーは、卸ごとのシステムに対応しなければならない
- 業界として、バラバラな運用は、避けなければならない

⇒ やはり、**業界標準が大事！**～ **日食協として、業界標準のシステムを検討開始！**

加工食品業界共通クラウドシステム
(農林水産省 平成29年度補正予算補助事業)

《業界標準》トラック入荷受付・予約システム

3. 業界標準トラック入荷受付・予約システム

3-1. 『N-Torus』について

日食協業界標準 トラック入荷受付・予約システム

愛称 **『N-Torus』** (エヌ・トーラス)

Nisshokukyo(日食協)

Truck(トラック)

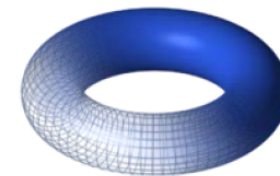
Online(オンライン)

Reservation(予約)

Unity(団結/結束)

System(システム)

Torusとは



初等幾何学において、
円周を回転して得られる回転面

トラックのスムーズな流れを連想

3. 業界標準トラック入荷受付・予約システム

3-1. 『N-Torus』について

検討メンバー

より現場に近い意見を機能に反映させるために、下記 3 つのポイントを掲げ、【物流問題研究会】の傘下に、【物流効率化専門部会】を設置し検討を開始。

物流効率化専門部会(11社)



ACCESS
日本アクセス

日本酒類販売株式会社

三井食品株式会社

三菱食品

ヤマエ久野株式会社

ポイント.1 クラウド環境利用(インターネット環境)

ポイント.2 ガラケーにも一部対応(待ち時間情報の確認)

ポイント.3 初期投資の抑制

3. 業界標準トラック入荷受付・予約システム

3-2. 『N-Torus』 機能概要

機能.1

物流センター受付機能



- ・ タブレット or PCによる受付業務のデジタル化(情報収集)
- ・ ドライバーへ待ち状況を表示(物流センター側でバース管理可能)
- ・ バース入構指示をドライバーの携帯電話へメール/SMTPで送信
(直接バースへ移動する事で、受付事務所を経由する回数を削減)

機能.2

入構時刻の事前予約



- ・ トラック事業者 or 倉庫業者(代行)がWebサイトから物流センターへ入構時刻を予約
- ・ 定期予約/不定期予約可能
(過去のトラック予約状況を表示し、順番待ちによる渋滞/待ち時間を軽減)

機能.3

車両の作業実績収集

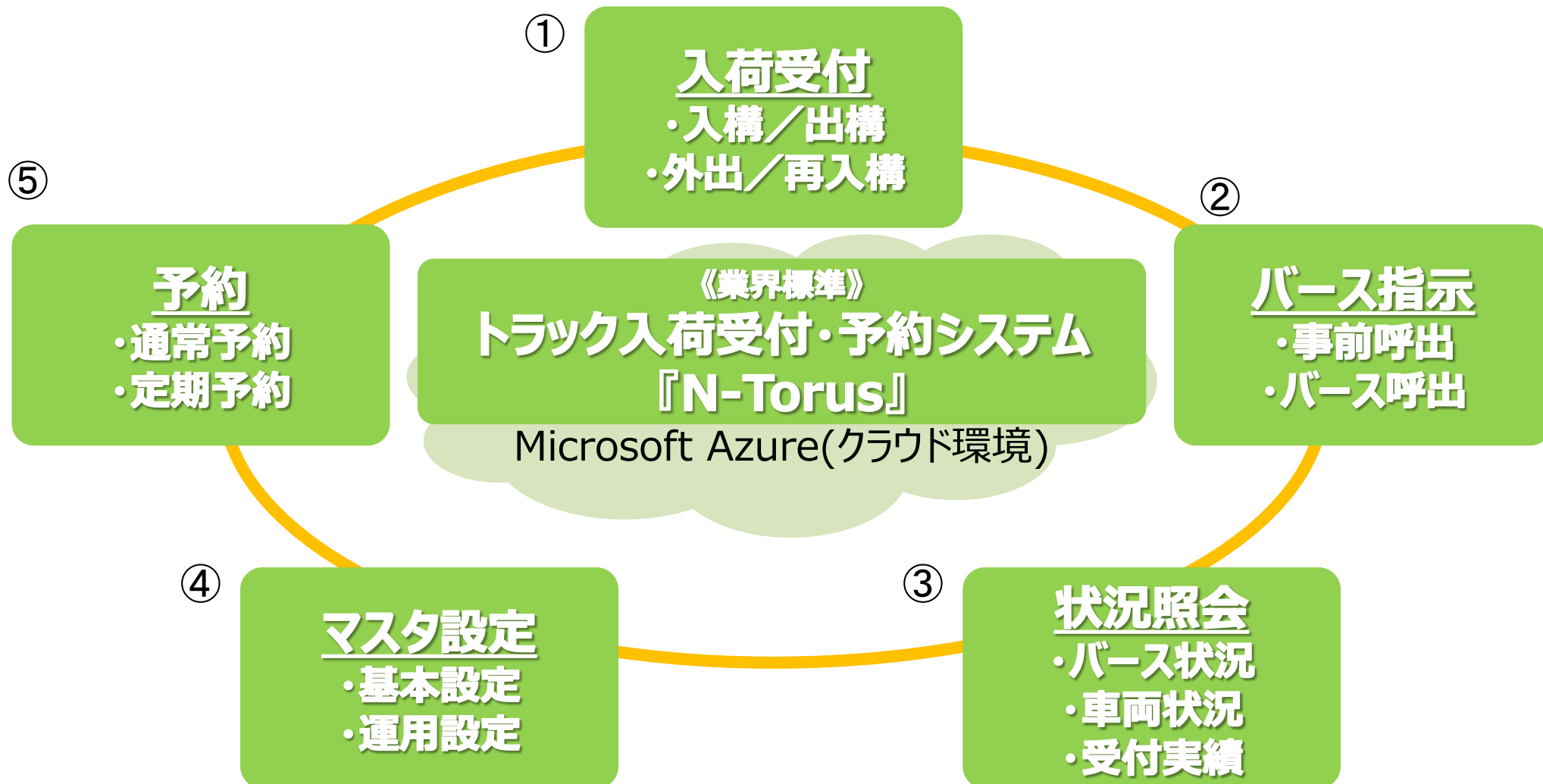


- ・ 作業実績収集可能(倉庫/企業単位) ~ CSV出力機能あり
車両毎に「入退構時間」、「待機時間」、「作業時間」の実績を収集

3. 業界標準トラック入荷受付・予約システム

3-2. 『N-Torus』 機能概要

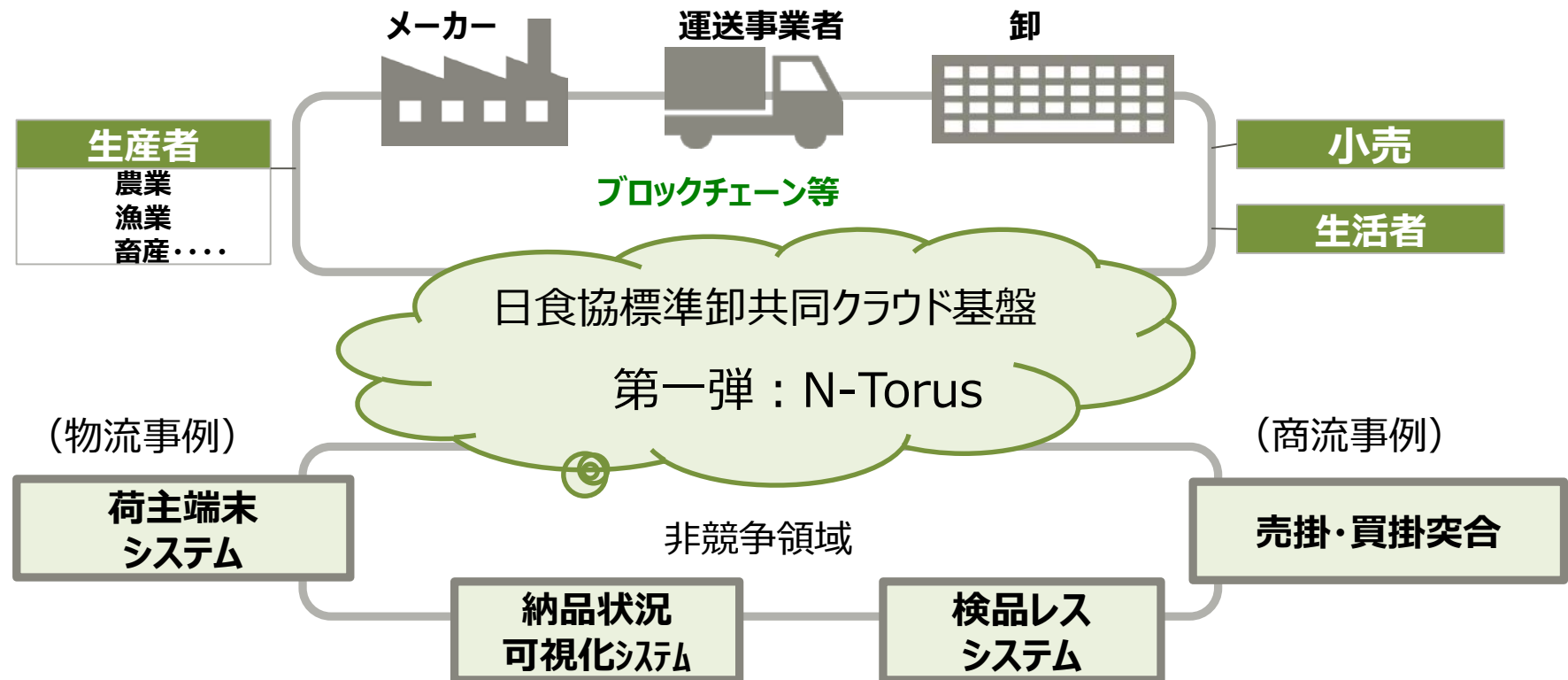
システム機能全体図（クラウドシステムを採用）



3. 業界標準トラック入荷受付・予約システム

3-3. 『N-Torus』 将来システム像

非競争領域のクラウド基盤を拡張。更なる標準化・効率化の推進。



《業界標準》トラック入荷受付・予約システムは、日食協の会員・賛助会員であれば、メーカー/卸売業を問わず、ご利用できます。荷受側は、定額料金にてご利用いただけます。

▼ 日食協ホームページに「ご利用ガイド」なども掲載しておりますので、ぜひ、ご覧ください。

<http://nsk.c.ooco.jp/yoyakusys.html>

4. おわりに

競争と協調

